

## 県内の中高生向けに経営学の講義を行いました

ふくい School of Liberal Arts 主催の講座「高校生のための社会科学入門」にて、弊法人の副所長 野村孟弘が講師を務めました。福井県内の中高生 100 名以上が参加し、「経営とは何か?」「公認会計士の仕事とは?」といったテーマについて、身近な例やアニメを交えて分かりやすく解説しました。

講義では、「高校の文化祭がなぜ盛り上がるのか?」という問いを皮切りに、経営学の基礎を紹介。さらに、数字で物事を分析する面白さを伝えるために"フェルミ推定"を取り入れ、論理的思考の楽しさを体感してもらいました。



アンケート結果は下記の通りです。

- ・75%が「とても面白かった」と評価
- ·97%が「理解できた」「大体理解できた」と評価

実際にいただいた感想の一部をご紹介します。

「経営学の考え方が日常にこんなに関わっているとは思わなかった。高校の文化祭の 話がすごく分かりやすかったです!」

「アニメの例を使って説明してくれたので、内容がすっと入ってきました。数字が苦手 でも楽しめました。」

「論理的に考える力がビジネスや将来の職業にも役立つと実感できました。」 今後も、若い世代に会計や経営の面白さ、そして公認会計士の魅力を伝える活動を継続して まいります。

以上